



主に突然部屋に
呼び出されたので

何をされて
しまうのかと
悶々としてしまう話。

(ユリスバ主役「バロ事」)

俺の名前は
ナツキスバル

異世界召喚
されて行き倒れに
なっていたところを
ユリウス……様
に拾われ

ユークリウス邸の
使用人として
働いている

ユリウス……様は
命の恩人だけど

顔を合わせる度
俺への小言ばかりで
本当にムカつく奴で

態度が
悪い
可愛勢が
悪い

仕事が
遅い

今日も
血を割った
ぞうだね？

スイマセン……

スバル

ほらまた
何か言われる……

はあ……？

主に向かって
随分な態度
ではないのか？

あ~~~~
うるせ~~~~



…今夜
私の部屋まで
来るように



今回は別件で
用があるんだ

君がミスをするのは
いつものことなの
だけれどもね

また俺なんか
やっちゃいました？



は……
??

確かに
伝えたよ



ああ
来たか
スバル

使用人が
夜に主の部屋に……
っていうと……

わざわざ
夜に呼び出すって
なんなんだろう……







ん…
いただきます…

相変わらず
君のその態度は
どうかと思う
のだがね
まずは紅茶でも
飲んで美に
してくれたまえ

で？
わざわざ
部屋に呼び出して
何の用だよ？

スッ

ガッ



いゃ待てよ…
こうして
油断させた
どころで…



その場で
眠ってしまった
俺は—

紅茶に
睡眠薬が
入っていて



ようやく
お目覚めかな？

!?

ん！

目が覚めたら
裸で繋がれていて

んんん…





やはり慣れない
仕事で疲れてい
るのだからうか

いや……ッ
大丈夫……ッ

あんな
ヤベーこと
こいつが
するわけないのに

何考えてんだ
俺……っ

……実を
言うと

君がここへ
来てから経つが

君がこの屋敷に
馴染めていなかったら
どうしようかと
心配をしていたんだ

なので君と
話をしよう
と部屋へ呼んだ
までだ

本来ならば
ユークリウス家の
使用者は信の
おける者しか
雇っていない

素性の
知れぬ者を
屋敷に入れるなど
言語道断だ

っ

……だが
何故だろうね

……君が
どうしても
放っておけなくて……

何か辛いことが
あるようなら
すぐに言ってくれ
君の助けと
なろう

それで
無理を言っ
て君を私の側へ
置いたのだが



だいじよぶ
……っ
ですっ…
ヒキ
ヒキ
ヒキ

だ……
ヒキ
ヒキ



そっ
そこまで
してもらわ
なくても…っ

良かったら
今度から
君に読み書きを
教えよう



それなら
良かったら

君が来てから
この屋敷は
随分と明るく
なったように
感じるよ



君と二人で
話す口実が
なのだが
…駄目かな？

あ…
っ…

現実が
一番破壊力
強かった!!





はな付きさん。

スバルくんは「ご主人様」って言うのがた。
 めっちゃ性癖ハズレな本になっちゃけど
 めっちゃちゃんと書いてくれたのでスバルくんの喜ぶじやない
 絵巻を揃いたらお返し下り!!

主に突然部屋に呼び出されたので
 何をされてしまうのかと悶々としてしまう話
 2020/2/23 発行
 印刷：BRO'S
 うさごりらんど/ゆいこ

twitter:@ GORILLAND_
 pixiv:1682174

web無断転載、違法アップロード
 ネットオークション、フリマアプリへの出品等
 一切禁止

**2020 Julius × Subaru
Re:0 Unofficial Fanbook #3**